



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社

コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 西村 武

問合せ先責任者 (役職名) 管理部リーダー

(氏名) 金谷 武志

TEL 076-276-1155

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,340	△5.3	75	262.2	61	—	53	—
24年3月期第3四半期	2,472	7.9	20	△65.9	△0	—	△7	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	3.66	—
24年3月期第3四半期	△0.54	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,402		866		25.5	
24年3月期	3,518		829		23.6	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 866百万円 24年3月期 829百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,107	△5.6	96	73.2	71	165.7	58	202.3	4.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	14,672,333 株	24年3月期	14,672,333 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	44,128 株	24年3月期	42,221 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	14,629,448 株	24年3月期3Q	14,630,497 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要などから国内需要に持ち直しの動きがみられ、緩やかな回復傾向にあるとみられました。しかしながら、依然として続く欧州の債務問題や中国の景気減速、円高の影響など、引き続き先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況下において当社は、顧客の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けて取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は2,340百万円（前年同期比5.3%減）となり、営業利益75百万円（前年同期比262.2%増）、経常利益61百万円（前年同期は経常損失0百万円）、四半期純利益53百万円（前年同期は四半期純損失7百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①チェーン事業

国内では、食品機械業界や工作機械業界向けが堅調に推移しましたが、搬送機械業界や運搬機械業界向けが減少しました。一方、輸出においては、東南アジア、北米、欧州向けが大きく減少しました。また、品種別では標準品の減少、特殊品の増加といった、売上構成の変化により利益率は改善されました。これらの結果、売上高は2,091百万円（前年同期比8.7%減）、営業利益は146百万円（前年同期比12.2%増）となりました。

②金属射出成形事業

震災やタイの洪水の影響から生産が回復したことにより自動車用部品の売上が伸びました。その結果、売上高は219百万円（前年同期比44.2%増）、営業利益は42百万円（前年同期比213.0%増）となりました。

③その他事業

その他事業の売上高は30百万円（前年同期は30百万円）、営業利益は22百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は3,402百万円で前期末に比べて116百万円減少しました。これは、前期末と比べ、売掛債権が37百万円、たな卸資産が22百万円減少したことを主要因として、流動資産が2,358百万円と65百万円減少したこと、また、機械及び装置が40百万円、投資有価証券が19百万円減少したこと等により、固定資産が1,044百万円と50百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、2,536百万円で、前期末と比べ153百万円減少しました。これは、前期末に比べ、仕入債務が113百万円、短期借入金が12百万円減少したことを主要因として流動負債が1,545百万円と113百万円減少したこと、また、長期借入金が38百万円増加し、退職給付引当金が10百万円、役員退職慰労引当金が28百万円、社債が37百万円減少したこと等により、固定負債が990百万円と39百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、866百万円で、前期末と比べ37百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益53百万円の計上とその他の有価証券評価差額金の減少19百万円によるものです。

これらの結果、自己資本比率は25.5%になりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年11月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ960千円増加しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	531,401	527,216
受取手形	646,902	688,336
売掛金	487,966	409,449
有価証券	5,458	5,461
商品及び製品	194,435	175,869
仕掛品	326,160	310,303
原材料及び貯蔵品	205,553	217,871
その他	26,534	24,100
貸倒引当金	△360	△320
流動資産合計	2,424,052	2,358,289
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	227,655	220,724
機械及び装置（純額）	325,740	285,355
土地	242,887	242,887
建設仮勘定	13,649	24,518
その他（純額）	23,714	24,250
有形固定資産合計	833,647	797,736
無形固定資産	1,914	5,922
投資その他の資産		
投資有価証券	127,262	107,544
その他	139,937	141,172
貸倒引当金	△8,300	△8,300
投資その他の資産合計	258,899	240,416
固定資産合計	1,094,460	1,044,075
資産合計	3,518,513	3,402,364

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	579,782	476,715
買掛金	145,759	135,798
短期借入金	772,120	759,400
未払法人税等	9,035	8,325
賞与引当金	—	2,994
その他	152,611	162,306
流動負債合計	1,659,310	1,545,540
固定負債		
社債	185,400	147,800
長期借入金	531,770	570,030
退職給付引当金	221,103	211,095
役員退職慰労引当金	67,020	38,620
その他	24,754	23,084
固定負債合計	1,030,048	990,630
負債合計	2,689,359	2,536,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	△396,605	△343,036
自己株式	△4,449	△4,563
株主資本合計	834,125	887,580
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,963	△15,962
繰延ヘッジ損益	△8,935	△5,423
評価・換算差額等合計	△4,971	△21,386
純資産合計	829,153	866,193
負債純資産合計	3,518,513	3,402,364

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	2,472,184	2,340,917
売上原価	2,082,385	1,925,728
売上総利益	389,799	415,189
販売費及び一般管理費	369,072	340,126
営業利益	20,726	75,062
営業外収益		
受取利息	138	124
受取配当金	2,229	2,229
その他	8,493	12,860
営業外収益合計	10,861	15,215
営業外費用		
支払利息	22,363	22,377
その他	9,647	6,668
営業外費用合計	32,011	29,046
経常利益又は経常損失(△)	△422	61,231
特別利益		
固定資産売却益	99	—
特別利益合計	99	—
特別損失		
固定資産廃棄損	123	662
固定資産売却損	300	—
投資有価証券評価損	2,017	—
特別損失合計	2,441	662
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△2,764	60,569
法人税、住民税及び事業税	5,090	7,000
法人税等合計	5,090	7,000
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△7,855	53,569

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン事 業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,289,625	152,200	2,441,826	30,357	2,472,184	—	2,472,184
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,289,625	152,200	2,441,826	30,357	2,472,184	—	2,472,184
セグメント利益	130,812	13,554	144,366	22,424	166,790	△146,063	20,726

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに
帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン事 業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,091,061	219,498	2,310,559	30,357	2,340,917	—	2,340,917
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,091,061	219,498	2,310,559	30,357	2,340,917	—	2,340,917
セグメント利益	146,782	42,420	189,202	22,598	211,801	△136,738	75,062

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに
帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期累計期間の生産実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	前年同四半期比 (%)
チェーン事業 (千円)	1,787,958	△8.8
金属射出成形事業 (千円)	170,076	13.2
報告セグメント計 (千円)	1,958,035	△7.2
その他 (千円)	—	—
合 計 (千円)	1,958,035	△7.2

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

② 受注実績

当第3四半期累計期間の受注実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	前年同四半期比 (%)
チェーン事業 (千円)	2,079,064	△7.7
金属射出成形事業 (千円)	203,913	20.7
報告セグメント計 (千円)	2,282,977	△5.7
その他 (千円)	30,357	0.0
合 計 (千円)	2,313,335	△5.7

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメント	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	前年同四半期比 (%)
チェーン事業 (千円)	2,091,061	△8.7
金属射出成形事業 (千円)	219,498	44.2
報告セグメント計 (千円)	2,310,559	△5.4
その他 (千円)	30,357	0.0
合 計 (千円)	2,340,917	△5.3

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
2. 上記の金額には、消費税は含まれておりません。